

<<共に学び、生きる共生社会コンファレンス>>

## 第3回 訪問カレッジ「学びの実り 文化祭」

～医療的ケアの必要な重度障害者の学びの成果を発表する文化祭～

### ご挨拶

「訪問カレッジ」という訪問型生涯学習の取組みを、ご存知ですか。

重度重複障害者の学校卒業後の学びの場と機会を提供して、約10年の年月を重ねています。「生きることは、学ぶこと。学ぶことは、生きる喜び。生涯にわたって、学び続ける喜びを！ いつでも どこでもだれにでも いくつになっても、夢と生命を育む生涯学習を！」が、モットーです。学びは、人生の生命の泉です。カレッジ生は、その人らしく、生き生きと輝き、心豊かな人生を送っています。

10年を経て、生涯学習に関する社会的背景も変化しました。「SDGs」(Sustainable Development Goals)として 持続可能な達成目標が掲げられたことです。「目標4 すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」とあります。先行きの目標が示されたことの意味をかみしめたいと思います。

この度、これまでの活動をご紹介しますので、ご来場いただきたく、よろしくお願いします。

重度障害者・生涯学習ネットワーク

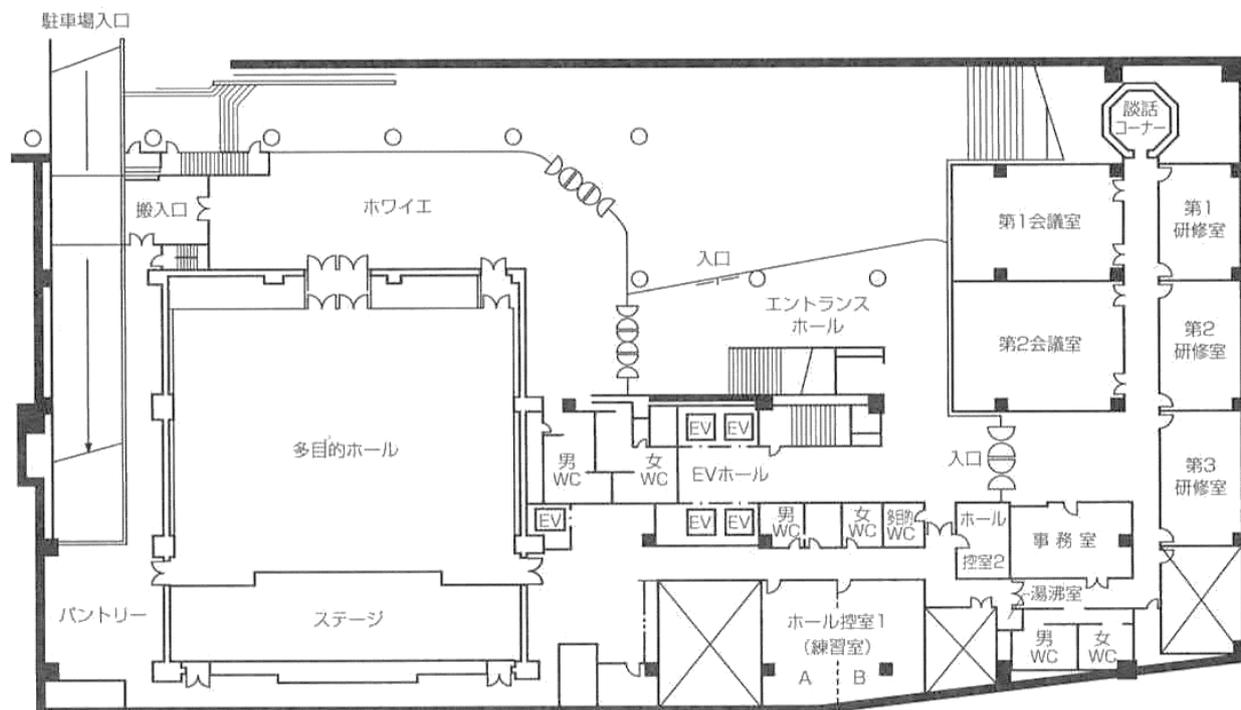
代表 飯野順子 (NPO 法人地域ケアさぼーと研究所理事長)

- 1 期日 令和6年10月26日(土)～27日(日)
- 2 会場 新百合トウェンティワンホール 小田急線「新百合ヶ丘駅」徒歩2分  
住所：〒215-0004神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2新百合21ビルB2階
- 3 主催 重度障害者・生涯学習ネットワーク ※文部科学省委託事業
- 4 後援(申請中) 神奈川県 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 川崎市 川崎市教育委員会  
相模原市 神奈川県社会福祉協議会
- 5 対象 どなたでも参加できます
- 6 参加費 無料
- 7 目的  
(1) 国の障害者の生涯学習に関する施策の理解・啓発を推進する。  
(2) 学校卒業後の学びの機会と場の実際について周知し、その意義について理解を広める。  
(3) 学校卒業後の訪問型生涯学習の制度創設に向けた発信を行う。

※本事業は文部科学省「令和6年度 学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」における「『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に向けた実践研究」の一環です。今年度からテーマ型コンファレンス「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」として開催します

## 8 開催日程と会場

受付：B2階ホワイエ入口にて受付を行い、各会場にご入場ください。



| 日付                   | 会場      | 午前                            | 午後                                |
|----------------------|---------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1日目<br>10月26日<br>(土) | ホワイエ    | <準備>                          | 重度障害者・生涯学習ネットワーク<br>展示(ポスター、学生作品) |
|                      | ステージ    | <準備>                          | 特別支援学校卒業生等の音楽マルシェ                 |
|                      | フロア     | <準備>                          | 学び・アクティビティ体験                      |
|                      | 第1・2会議室 | <準備>                          | ICT 支援機器・教材・玩具体験/相談室              |
|                      | 第2・3研修室 | <準備>                          | 休憩室                               |
| 2日目<br>10月27日<br>(日) | ホワイエ    | 重度障害者・生涯学習ネットワーク展示(ポスター、学生作品) |                                   |
|                      | ステージ    | フォーラム<br>第1部                  | フォーラム第2部                          |
|                      | 第1・2会議室 | ICT 支援機器・教材・玩具体験/相談室          |                                   |
|                      | 第2・3研修室 | 休憩室                           |                                   |

## 9 内容

### (1) 受付・フォトスポット(ホワイエ入口)

ホワイエ入口にて受付を行い、各会場にご入場ください。フォトスポットを設けますので、来場の記念に写真をお撮り下さい。

(2) 重度障害者・生涯学習ネットワーク展示  
(ホワイエ)

訪問型生涯学習支援等に取り組む会員団体の紹介と学生の学びをポスターと作品等で紹介します。  
神奈川県歴史博物館と神奈川県立図書館の協力を得たブースも検討中です。

(3) ICT 支援機器・教材・玩具体験/相談室 (第1・2会議室)

学生が学びの中で使用している支援機器、教材や玩具等を会場で体験できます。各種スイッチ、おもちゃ、意思伝達装置等の相談も受け付けます。

(出展: あっきーの教材工房、NPO 法人 ICT 救助隊、ST@、山ねこ工作室、おおきなき)

(4) 特別支援学校卒業生等の音楽マルシェ (1日目ステージ)

※オンライン Zoom 配信

13:00~13:15 アンサンブル麻生 OBOG 会 (麻生支援学校卒業生)

:演奏(ヴァイオリン、フルート、ピアノ)

13:30~13:45 SUNNY and ACE (ダンス)

14:00~14:15 AsaoB.C (麻生支援学校卒業生)

:バスケットボールのデモンストレーション

14:30~14:45 パルティ :演奏(ヴァイオリン、ピアノ、歌)

15:00~15:15 ①ほづき&ゆうき ②つながり隊(ダンスパフォーマンス、歌)

15:30~16:00 歌正—うたまさ— (プロによる歌とギター演奏)

(5) 学び・アクティビティ体験 (1日目フロア) 13:00~16:00

※オンライン Zoom 配信

- ①楽器遊び (かながわミュージックチャレンジ)
- ②立体切り紙ワークショップ (大藺一樹さん)
- ③まんまる織りを織ってみよう (オリオリオルオル)
- ④大学生と遊ぼう \*大学生企画の催し物。内容は楽しみです。

協力大学: 田園調布学園大学、明治学院大学

(6) 生涯学習を推進するフォーラム(2日目 ホール)

※オンライン Zoom 配信

私たちネットワークでは、「いつでも、どこでも、だれにでも、学ぶ喜びを!」を合言葉に、医療的ケアの必要な方々の学校卒業後の学びを支えてきました。学ぶ喜びが、可能性の芽を育て、生命を強めています。その笑顔やまなざしが、人を動かしています。学び続けたいという願いを叶える機会と場を「ひろめる・深める」ことが私たちの使命です。想いをつなげ、形にしていくために「第5回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム」を開催します。

<第1部>学生の学びの発表とレクリエーション 午前 10:00~12:00

司会 片山由美(神奈川県教育委員会特別支援教育課・専門員)

- ①オープニングビデオ: ネットワーク会員団体の学生の学びの様子のダイジェスト
- ②挨拶 飯野順子(重度障害者・生涯学習ネットワーク代表)

星川正樹様(文部科学省 総合教育政策局 障害者学習支援推進室 室長)

③来賓紹介

④学生紹介①オンライン西から東へ(リレートーク):各地で学ぶ学生がオンラインで自己紹介

学生紹介②会場から

:会場に来られた学生の紹介

⑤レクリエーション活動:

会場に集うスクーリングです。普段、家庭や病院・施設で学ぶ訪問カレッジ学生と一緒に活動を楽しみましょう。

音楽会 11:00~11:45 『ピッカショータイム』

エンターテインメント集団「ピッカ」が「歌とバンド演奏、マジック」による45分間をお届けします!  
どうぞお楽しみください。

\*協力 一般社団法人ピッカ

<第2部>講演とシンポジウム

午後 13:00~15:40

テーマ「全国にひろげよう 重度障害者・生涯学習ネットワーク」

国連総会採択のSDGs(持続可能な開発目標)に「すべての人々へ包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」が掲げられています。令和5年3月発表の障害者基本計画(令和5年度~令和9年度)には、「障害者が生涯にわたり教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しむことができるよう、訪問支援を含む多様な学習活動を行う学びの場やその機会を提供・充実する」とされています。障害のある方の生涯学習が、国際的な目標、国内の計画に入りました。

この取組が、徐々に広がりを見せ始めています。

そこで、本日は、新たにネットワークに加わった次のような団体から現在の取組と課題を報告していただきます。その上で、会場の皆さんとともにその将来を見通しつつ、課題解決に向けた議論をするとともに、さらにネットワークを広げるための手立てについても検討したいと思います。

司会 新井 雅明(田園調布学園大学・教授)

※以下敬称略

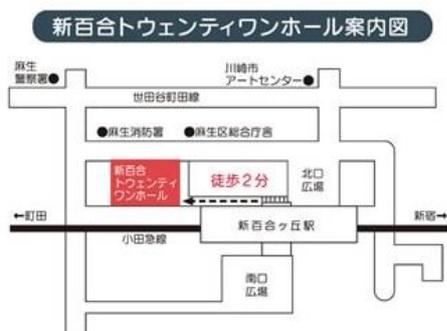
① 基調講演 「『障害者の生涯学習の推進』に向けた文部科学省の取組」 (13:00~13:30)

星川正樹 (文部科学省 総合教育政策局 障害者学習支援推進室 室長)

② シンポジウム 「全国に広げよう 重度障害者の生涯学習ネットワーク」 (13:40~15:40)

- ・藤原 千里(NPO 法人ひまわり Project Team 保護者) <東京>
- ・三野 清香(訪問カレッジ Enjoy かながわ保護者) <神奈川>
- ・西山 博(千葉訪問カレッジ準備会 淑徳大学) <千葉>
- ・西村 理佐(訪問カレッジ「Be Prau」) <埼玉>
- ・白神 恵子(訪問カレッジ@キーぼ) <静岡>
- ・堤 英俊 (文部科学省「障害者の生涯学習推進アドバイザー」 都留文科大学)
- ・講評 松田 直(国立特殊教育総合研究所研究員・群馬大学教授・群馬健康福祉大学教授)
- ・コーディネータ 新井 雅明(田園調布学園大学・教授)

## 10 会場アクセス



新百合トウェンティワンホール  
(神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2  
新百合21ビル地下2階)

## 11 申し込み方法

1日目(10月26日)は、Zoomミーティングを用いて会場からのライブ配信を行います。当日は下のQRコードから、Zoomミーティングにご参加下さい。なお、音声はミュート、ビデオはOFFでご参加下さい。

2日目(10月27日)「生涯学習を推進するフォーラム」は、会場参加とオンライン参加ともに事前申込をお願いします。(展示、ICT支援機器体験等は申込不要)下のQRコードから参加申込フォームで、会場参加またはオンライン参加等を連絡して下さい。

なお、今回の「第3回 学びの実り文化祭」に参加された皆さん(オンライン参加も含)には、ぜひ、感想アンケートのご協力をお願いいたします。今後の活動の参考にさせていただきます。

| 1日目<br>会場からのライブ<br>配信 (Zoom)  | 2日目<br>フォーラム<br>参加申込フォーム  | 第3回 学びの実り<br>文化祭 参加者<br>感想アンケート  |
|---|---|--|
|  |  |  |

## 12 お問い合わせ

### (1) 企画全般

成田裕子(特定非営利活動法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会 理事長)

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町 3-17-2 神奈川県社会福祉センター5F

電話 045-311-8742 FAX045-324-8985 E-mail: [jimukyoku@kenshikyoku.jp](mailto:jimukyoku@kenshikyoku.jp)

### (2) オンライン参加関係

下川和洋(特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所 理事)

E-mail: [kazu.shimokawa@gmail.com](mailto:kazu.shimokawa@gmail.com)